

平成 30 年度

鎌倉市下水道事業特別会計

※平成 31 年（2019 年）4 月 1 日から地方公営企業法の一部適用となりました。

・下水道事業特別会計の支出済額は、平成 31 年（2019 年）3 月 31 日までに支出済のものです。

・不用額のうち未払金は、地方公営企業法を適用したことに伴い、同法の規定による特別会計へ引き継ぎました。

# 鎌倉市下水道事業特別会計

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 5 一般管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

## 下水道運営事業

【 都市整備総務課・道水路管理課 】

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 下水道・河川  
 施策の方針 下水道の整備・管理

### 【 事業の目的 】

対象 部内各課

意図 事務事業の進行管理及び連絡調整を行い、円滑な執行を行うため。

効果 事務事業の円滑な執行を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・下水道事業に係る郵便料や保険料、各種負担金など運営に係る庶務を行った。
- ・地方公営企業法の適用に向けて、固定資産調査等を行った。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
168,809	141,808	117,648		24,160
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
7節	臨時的任用職員賃金		238	190
8節	放流水影響調査対策協議会委員報償費		60	30
9節	普通旅費		249	92
	研修旅費		47	46
11節	消耗品費		375	294
	燃料費		15	13
	光熱水費		90	82
12節	郵便料		516	240
	下水道損害賠償等保険料		1,733	1,673
13節	消費税及び地方消費税確定申告書作成業務委託料		100	100
	下水道事業に係る企業会計移行支援業務委託料		21,053	0
14節	公営企業会計システム賃借料		1,374	1,259
19節	日本下水道協会負担金		537	537
	神奈川県下水道協会等負担金		422	94
22節	下水道責任賠償金		2,000	0
27節	消費税及び地方消費税公課費		140,000	112,998

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 5 一般管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

**下水道使用料等賦課徴収事業** 【 道水路管理課・下水道河川課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公共下水道の使用料、受益者負担金、受益者分担金及び占用料を適正に徴収するため。

効果 徴収率の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 下水道使用料の賦課を行い、徴収を委託した。
- ・ 下水道事業受益者負担金及び受益者分担金の賦課及び徴収を行った。
- ・ 下水道占用料の賦課及び徴収を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
104,025	104,025	75,758		28,267
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	事務補助嘱託員報酬 1人		1,059	0
7節	臨時的任用職員賃金		1,103	637
8節	受益者分担金一括納付報奨金		690	209
	受益者負担金一括納付報奨金		543	258
9節	事務補助嘱託員費用弁償		148	0
11節	消耗品費		221	221
	印刷製本費		114	10
13節	下水道使用料徴収事務委託料		94,903	70,800
	下水道事業受益者負担金・分担金システムソフトウェア保守委託料		778	0
	下水道事業受益者負担金・分担金システムハードウェア保守委託料		518	0
19節	藤沢市への汚水処理負担金		2,313	2,225
	横浜市への汚水処理負担金		916	911
	逗子市への汚水処理負担金		399	263
23節	下水道使用料過誤納返還金		300	224
	受益者負担金過誤納返還金		10	0
	受益者分担金過誤納返還金		10	0

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 5 一般管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

**水洗化普及促進等事業**

【 下水道河川課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 水洗化の普及促進を図るため。

効果 水洗化率の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 下水道供用開始対象者へ下水道接続のための普及・啓発を行った。
- ・ 水洗化改造家屋に対する助成を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23,947	23,948	12,288		11,660
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		117	117
	燃料費		141	62
	印刷製本費		111	69
	車両修繕料		185	100
13節	公共汚水ます等老朽化点検委託料		1,988	918
19節	くみ取り便所改造工事等資金補助金		1,534	961
	共同私設下水道布設工事補助金		5,419	3,061
	私設汚水ポンプ施設設置補助金		8,424	4,920
	浄化槽雨水貯留施設設置補助金		40	40
21節	くみ取り便所改造工事資金貸付金		428	0
	浄化槽機能廃止工事資金貸付金		5,552	2,032
22節	過少収納時補てん金		1	0
27節	自動車重量税		7	8

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 5 一般管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

都市整備部のうち都市整備総務課・道水路管理課(路政担当)・下水道河川課・作業センター・  
浄化センター

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	356,518	348,930
・ 2節 給料 一般職	164,586	160,896
一般職職員 39人		
短時間勤務職員 8人		
・ 3節 職員手当等	129,610	130,083
扶養手当	5,897	5,958
地域手当	26,020	25,473
通勤手当	5,323	5,410
超過勤務手当	9,926	10,704
休日給	308	56
管理職手当	2,960	2,960
特殊勤務手当	345	275
期末勤勉手当	68,720	69,708
住居手当	7,696	6,541
管理職員特別勤務手当	0	13
児童手当	2,415	2,985
・ 4節 共済費	62,322	57,951
市町村職員共済組合負担金	54,277	54,993
社会保険料	7,785	2,717
雇用保険料	260	241

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 10 排水施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

**管渠維持管理費**

【 道水路管理課・下水道河川課・  
浄化センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
分野 下水道・河川  
施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 既存管路施設の機能維持を図り、流入汚水の処理を継続して、適正な施設機能の維持管理を行うため。

効果 既存管路施設及び汚水送水施設の機能維持と延命を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 管路施設内の堆積物の除去、伏越箇所の浮遊物・堆積物の除去・清掃や蓋の不具合による振動・騒音の解消及び道路陥没の原因となる破損した取付管等の修繕や布設替えを行った。
- ・ 私設下水道修繕等の支援補助を行い、下水道事業として水質保全及び維持管理の向上を図った。
- ・ 汚水中継ポンプ場の適切な維持管理を行い、汚水の安定送水を図った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、西部圧送管路面復旧等工事を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
189,935	285,939	230,662		55,277
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		917	356
	燃料費		428	155
	光熱水費		55,680	43,404
	汚水管渠等維持修繕料		45,700	36,810
	中継ポンプ場施設修繕料		3,942	2,327
	低地排水ポンプ施設修繕料(機械設備)		3,227	1,806
	低地排水ポンプ施設修繕料(電気設備)		2,158	1,776
	ポンプ場施設突発修繕料		2,000	943
	車両修繕料		193	128
12節	電信料		1,534	1,054
	県道自費復旧事務費手数料		30	169
	消防設備点検手数料		122	61
	電気設備定期点検手数料		1,890	1,879
	直流電源装置点検手数料		696	477
	自家用発電機点検手数料		1,652	961
13節	汚水管渠等しゅんせつ業務委託料		43,433	40,052
	緊急時汚水管渠等調査等業務委託料		3,000	4,381
	脱臭設備保守委託料		3,197	2,833
	し渣運搬業務委託料		510	350
	し渣処分業務委託料		597	115
	ポンプ場等しゅんせつ業務委託料		1,234	450
	計装設備点検委託料		2,257	2,257
	南部及び低地排水ポンプ場点検委託料		462	436

	緊急時低地排水ポンプ施設浚渫委託料	486	0
14節	下水道用地等賃借料	255	252
15節	公共下水道(汚水)維持修繕工事(管渠、マンホール蓋・受枠交換等)	3,996	0
	西部圧送管路面復旧等工事請負費(前年度からの繰越明許費)	0	78,194
16節	補修用原材料費	200	194
17節	下水道用地購入費	132	0
19節	共同私設下水道修繕等工事補助金	5,000	4,704
	私設汚水ポンプ施設修繕等補助金	5,000	4,131
27節	自動車重量税	7	7

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 10 排水施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

**雨水排水施設維持管理費**

【 下水道河川課・浄化センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 大雨や台風による洪水や溢水から市民等を守るため。

効果 低地排水ポンプ場及び河川・水路護岸等の雨水排水施設的良好な状態を保持する。

【 事業の内容 】

- ・低地排水ポンプ場について、良好な状態を保持するため、定期点検等を専門業者に委託するとともに水路等の雨水排水施設のしゅんせつ・清掃等の業務を委託した。
- ・台風や大雨等による溢水や洪水等の被害を未然に防ぐため、水路や排水溝等の雨水排水施設の修繕を行うとともに施設のしゅんせつ・清掃等の業務を委託した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
60,846	53,346	21,375		31,971
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		130	128
	光熱水費		1,646	1,192
	排水施設維持修繕料		25,940	10,504
	ポンプ場施設突発修繕料		951	873
13節	雨水管渠等しゅんせつ業務委託料		3,900	680
	管理施設除草・枝払い等業務委託料		1,880	2,536
	工事資材単価調査業務委託料		100	0
	用地測量業務委託料		551	0
	不動産鑑定評価業務委託料		196	0
	水処理施設等運転管理業務委託料		486	446
	低地排水ポンプ場ポンプ機器点検委託料(岡本I号 外1件)		947	675
15節	公共下水道(雨水)維持修繕工事請負費		15,710	4,341
	内訳			
	西瓜川雨水幹線(山ノ内942番地先外)		5,400	4,341
	明月川第2雨水幹線(山ノ内207番地先)		10,310	0
17節	下水道用地購入費		7,500	0
22節	地下埋設物移設等補償金		909	0



(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 10 排水施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

**作業センター事業**

【 作業センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民の安全性、利便性、快適性への迅速な対応を確保するため。

効果 河川・下水道施設等の修繕を迅速に行い、機能維持を確保する。

【 事業の内容 】

・河川・下水道施設等の修繕を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,953	13,953	11,486		2,467
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		559	558
	作業用車両燃料費		770	335
	維持修繕料		100	0
	備品修繕料		677	58
	作業用車両修繕料		1,029	607
	医薬材料費		12	12
12節	ガス検知器点検手数料		50	50
13節	直営作業発生産業廃棄物収集運搬処理業務委託料		450	0
14節	維持補修用重機賃借料		411	404
16節	補修用等原材料費		9,845	9,413
27節	自動車重量税		50	49
* 補修用原材料費内訳				
	ダクタイル製汚水ます蓋	125組	3,905千円	
	管水路特殊甲蓋等	124枚	2,272千円	
	常温合材等	1式	3,236千円	

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 15 終末処理施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

**七里ガ浜浄化センター維持管理費**

【 浄化センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 下水道・河川  
 施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 流入汚水の処理を継続し、適正な施設機能の維持管理を行うため。

効果 流入してくる汚水を適正に処理すること及び施設機能を維持し延命を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 公共下水道終末処理施設の管理運営について、運転管理は民間委託で、水質管理は職員が行い、良好な水質環境の維持を図った。
- ・ 流入水、放流水などの水質検査等を実施し、適正な水質管理、環境保全を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
486,376	486,376	420,248		66,128
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	海水検査船借上謝礼		130	130
11節	薬品等消耗品費		29,211	24,610
	軽油等燃料費		544	169
	光熱水費		90,275	78,844
	水処理設備機器修繕料		11,124	8,023
	汚泥処理設備機器修繕料		24,328	23,998
	電気設備修繕料		11,038	10,222
	場内設備機器修繕料		21,671	16,338
	水処理施設機器等突発修繕料		4,851	1,955
	車両修繕料		188	188
12節	電信料		80	57
	電気設備定期点検手数料		2,675	2,041
	自家発電機点検等手数料		1,884	1,402
13節	水処理施設等運転管理業務委託料		227,585	208,620
	汚泥運搬業務委託料		18,490	15,692
	汚泥運搬業務(休炉時)委託料		4,860	3,013
	汚泥処理処分業務(休炉時)委託料		8,046	4,988
	管理棟清掃業務委託料		1,673	1,288
	計装設備点検委託料		6,480	6,480
	中央監視制御装置点検委託料		3,974	0
	脱臭設備保守委託料		8,078	5,890
	洗浄沈砂有効利用処分業務委託料		1,026	609
	洗浄沈砂有効利用収集運搬業務委託料		427	253
	魚介藻類影響調査委託料		1,296	1,188
	植栽維持管理委託料		1,225	686
	行合川清掃(薬剤散布)業務委託料		317	317
	行合川清掃(除草)業務委託料		309	309

	ワカメ調査委託料	540	0
	電話保守点検委託料	155	156
	場内各槽しゅんせつ業務委託料	167	167
	産業廃棄物処理処分委託料	173	98
	場内跨道橋健全度調査委託料	2,063	1,134
14節	NHK受信料	15	14
	災害対策用発電機賃借料	778	713
16節	補修用原材料費	700	656

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 15 終末処理施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

<b>山崎浄化センター維持管理費</b>	【 浄化センター 】
----------------------	------------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 下水道・河川  
 施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 流入汚水の処理を継続し、適正な施設機能の維持管理を行うため。

効果 流入してくる汚水を適正に処理すること及び施設機能を維持し延命を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 公共下水道終末処理施設の管理運営について、運転管理は民間委託で、水質管理は職員が行い良好な水質環境の維持を図った。
- ・ 流入水、放流水などの水質検査等を実施し、適正な水質管理、環境保全を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
669,964	647,494	567,814		79,680
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
7節 臨時的任用職員賃金			1,243	916
11節 薬品等消耗品費			33,620	31,132
特A重油等燃料費			2,279	1,499
印刷製本費			0	2
光熱水費			178,062	157,799
水処理設備機器修繕料			10,800	9,461
汚泥処理設備機器修繕料			49,994	49,496
汚泥焼却設備機器修繕料			16,012	15,709
電気設備修繕料			8,194	5,625
場内設備機器修繕料			17,682	15,810
水処理施設機器等突発修繕料			11,732	9,728
備品修繕料			931	343
車両修繕料			133	59
12節 電信料			337	297
自家用発電機点検手数料			5,574	5,574
電気設備定期点検手数料			2,325	2,311
直流電源装置点検手数料			1,009	956
消防設備点検手数料			831	310
作業環境測定手数料			700	853
臭気測定手数料			637	381
エレベーター保守点検手数料			625	573
揮発性有機化合物・農薬等水質検査手数料			3,132	488
排ガス検査等手数料			1,783	1,208
13節 水処理施設等運転管理業務委託料			163,492	149,867
汚泥焼却施設運転管理業務委託料			67,133	61,539
汚泥運搬業務(休炉時)委託料			4,860	3,223
汚泥処理処分業務(休炉時)委託料			8,046	5,336

	焼却灰運搬業務委託料	3,111	2,474
	焼却灰処理処分業務委託料	5,875	4,517
	汚泥焼却設備点検委託料	6,656	4,718
	電子計算機等点検委託料	4,887	0
	計装設備点検委託料	6,081	0
	脱臭設備保守委託料	20,855	17,629
	清掃業務委託料	2,367	1,792
	植栽維持管理業務委託料	1,361	940
	し渣運搬業務委託料	255	158
	し渣処分業務委託料	639	318
	乾式複写機保守管理委託料	259	130
	電話保守委託料	259	173
	場内各槽しゅんせつ委託料	194	194
	沈砂運搬委託料	87	90
	産業廃棄物処理処分委託料	525	98
	脱臭設備の改修に係る詳細設計業務委託料	22,356	0
	植栽維持管理業務(植樹)委託料	0	914
14節	ケーブルテレビ等使用料	51	48
	災害用発電機賃借料	778	713
	イオンクロマトグラフ賃借料	819	663
16節	補修用原材料費	675	664
18節	多目的冷蔵庫等備品購入費	699	1,078
27節	自動車重量税	9	8

(款) 10 事業費 (項) 5 下水道整備費 (目) 5 排水施設費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

**汚水排水施設整備事業**

【 都市整備総務課・下水道河川課 】

※重点事業(事業CD:5-6-1-5)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 生活環境の改善及び公衆衛生の向上に寄与し、公共用水域の水質の保全に資するため。

効果 下水道の整備に伴い、川や水路の水質を改善する。

【 事業の内容 】

- ・ 下水道法第23条(公共下水道台帳の作成・保管・閲覧の義務付け)に基づき、下水道台帳の調製を行い、市民等への情報提供を行った。
- ・ 経年劣化が著しい汚水管路施設を対象に、施設の機能低下、施設の破損等による道路陥没及び浸入水による溢水などに対する予防保全措置を講じた。
- ・ 宅地内排水設備の設置に伴い、未設置となっている公共汚水ますを設置した。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、大船東枝線の公共下水道(汚水)築造工事を行った。
- ・ 前年度から事故繰越した、小町枝線の公共下水道(汚水)改築工事を行った。
- ・ 極楽寺圧送管及び東部圧送管の公共下水道(汚水)改築工事については、年度内に完了できないため翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
205,445	160,589	71,419	25,544	63,626
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	事務補助嘱託員報酬 2人		2,117	1,551
9節	事務補助嘱託員費用弁償		288	115
11節	消耗品費		433	432
	燃料費		232	132
	車両修繕料		258	122
12節	県道自費復旧事務費等手数料		1,021	92
13節	汚水台帳調製委託料		3,026	1,364
	公共汚水ます設置業務委託料		4,428	4,223
	工事資材単価特別調査委託料		117	0
	下水道事業計画変更業務委託料		6,566	5,210
	汚水管渠実施設計業務委託料		9,083	0
	汚水管渠施設調査業務委託料		47,844	0
	極楽寺圧送管地下埋設物調査委託料		0	432
14節	電子複写機賃借料		297	124
15節	公共下水道(汚水)築造工事請負費		42,293	5,530
	内訳			
	大船東枝線(岩瀬740番地先)(前年度からの繰越明許費)		0	5,530
	岡本第2枝線(岡本一丁目23番先)		8,997	0
	大船西枝線(関谷498番地先)		33,296	0
	公共下水道(汚水)改築工事請負費		64,444	30,486
	内訳			

小町枝線(扇ガ谷三丁目3番先)(前年度からの事故繰越し)	0	13,108
小町枝線外(雪ノ下二丁目3番先外)	6,480	7,496
小町枝線(扇ガ谷三丁目2番先)	19,440	0
腰越第1枝線(西鎌倉一丁目8番先)	10,800	7,182
大平山・丸山住宅団地(寺分二丁目15番先外)	3,240	2,700
極楽寺圧送管(稲村ガ崎三丁目4番先)(翌年度への繰越明許費)	18,263	0
東部圧送管(二階堂7番地先)(翌年度への繰越明許費)	6,221	0
公共下水道(汚水)耐震化工事請負費	19,991	21,600
内訳		
大町汚水幹線外(大町一丁目11番先)	12,960	12,960
大町枝線(大町二丁目1番先)	7,031	8,640
22節 地下埋設物移設等補償金	3,000	0
27節 自動車重量税	7	6

<主な特定財源>

・国県支出金	13,000
・地方債	49,498

(款) 10 事業費 (項) 5 下水道整備費 (目) 5 排水施設費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

**調整区域施設整備事業費**

【 下水道河川課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 生活環境の改善及び公衆衛生の向上に寄与し、公共用水域の水質の保全に資するため。

効果 下水道の整備に伴い、川や水路の水質を改善する。

【 事業の内容 】

- ・ 下水道法の事業認可を受けた市街化調整区域内の污水管渠の築造工事や污水ますの設置を行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、深沢枝線の公共下水道(污水)築造工事を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
25,262	44,253	31,854		12,399
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	公共污水ます設置業務委託料		443	364
	地下埋設物調査業務委託料		1,210	1,533
	污水管渠実施設計業務委託料		13,619	9,172
15節	公共下水道(污水)築造工事請負費		5,994	18,601
	内訳			
	深沢枝線(梶原五丁目15番先)(前年度からの繰越明許費)		0	12,323
	笛田第2枝線(鎌倉山二丁目11番先)		5,994	6,278
	公共下水道(污水)築造工事請負費(路面復旧)		3,996	1,823
22節	地下埋設物移設等補償金		0	361
<主な特定財源>				
	・国県支出金			4,800
	・地方債			18,010



(款) 10 事業費 (項) 5 下水道整備費 (目) 5 排水施設費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

**雨水排水施設整備事業**

【 下水道河川課 】

※重点事業(事業CD:5-6-1-7)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 雨水排水整備により、浸水被害を防ぐため。

効果 浸水被害等の解消を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 浸水被害解消に向け、公共下水道の護岸を整備した。(吉沢川排水区その1)
- ・ 前年度から事故繰越した、小袋谷川右岸排水区の雨水排水施設築造工事を行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、関谷川第2雨水幹線及び明月川排水区の雨水排水施設築造工事を行った。
- ・ 小袋谷川右岸排水区外1件の雨水排水施設築造工事については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 下水道法第23条(公共下水道台帳の作成・保管・閲覧の義務付け)に基づき、下水道台帳の調製を行い、市民等への情報提供を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
203,650	258,394	79,324	96,400	82,670
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
12節	県道自費復旧事務費手数料	2,451	0	
13節	雨水台帳調製委託料	2,904	1,582	
	雨水管渠建設に伴う家屋損害状況調査業務委託料	940	497	
	雨水管渠建設に伴う地下埋設物調査業務委託料	3,996	0	
	雨水管渠実施設計業務委託料	9,990	0	
	雨水管渠建設に伴う地質・土質調査業務委託料	2,980	0	
	雨水管渠・雨水調整池施設調査業務委託料	29,743	0	
15節	公共下水道(雨水)築造工事請負費	105,646	71,194	
	内訳			
	関谷川第2雨水幹線(玉縄四丁目4番地先)(前年度からの繰越明許費)	0	19,968	
	明月川排水区(山ノ内206番地先)(前年度からの繰越明許費)	0	3,642	
	小袋谷川右岸排水区(山ノ内774番地先)(前年度からの事故繰越し含む)	0	44,844	
	吉沢川排水区その1(十二所193番地先)	0	2,740	
	町屋川排水区(上町屋614番地先)	19,246	0	
	小袋谷川右岸排水区(山ノ内774番地先)(翌年度への繰越明許費)	86,400	0	
	吉沢川排水区その2(十二所193番地先)(翌年度への繰越明許費)	0	0	
22節	地下埋設物移設等補償金	45,000	6,051	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			7,521
	・地方債			65,692

(款) 10 事業費 (項) 5 下水道整備費 (目) 5 排水施設費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

**持続型下水道幹線再整備事業** 【 下水道河川課 】

※重点事業(事業CD:5-6-1-6)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 下水道・河川  
 施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 既存の下水道幹線を高深度化する。

効果 地震・津波等の自然災害に強い下水道を整備する。

【 事業の内容 】

- ・前年度からの繰越明許費により、老朽化する幹線及びポンプ場を耐震性の高い自然流下管として再整備を図るための基本概要設計及び調査を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,000	84,013	71,856		12,157
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
13節 持続型下水道幹線再整備基本概要設計その2委託料 (前年度からの繰越明許費)			0	32,100
持続型下水道幹線土質調査委託料(前年度からの繰越明許費)			0	39,753
都市計画決定図書作成業務委託料			2,400	0
下水道処理区再編に係る検討業務委託料			12,600	0
14節 土質調査作業用地賃借料			0	3
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・国県支出金				26,900

(款) 10 事業費 (項) 5 下水道整備費 (目) 10 終末処理施設費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

**終末処理施設整備事業** 【 浄化センター 】

※重点事業(事業CD:5-6-1-8)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 下水道・河川  
 施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 下水処理施設の機能回復により、汚水の適正な処理を図るため。

効果 処理の安定化、施設の自動化・省力化を図る。

【 事業の内容 】

- ・山崎浄化センター汚泥処理設備の改築工事を行った。
- ・前年度からの繰越明許費により、山崎浄化センター汚泥処理設備の改築工事を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
187,000	571,140	384,140		187,000
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
13節 公共下水道山崎下水道終末処理場(汚泥処理設備) の建設工事委託料(前年度からの繰越明許費)			0	384,140
公共下水道山崎下水道終末処理場(汚泥処理設備) の建設工事委託料			187,000	0
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・国県支出金				211,277
・地方債				155,500

(款) 15 公債費 (項) 5 公債費 (目) 5 元金

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

元金償還金

【 都市整備総務課 】

【 事業の内容 】

・ 下水道事業の財源として借り入れた市債に係る元金償還金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,369,670	3,369,670	3,369,663		7

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
23節	財政融資資金償還金	1,485,473	1,485,472
	地方公共団体金融機構償還金	891,394	891,392
	旧郵政公社資金償還金	527,800	527,798
	神奈川県償還金	87,135	87,135
	市中銀行等償還金	377,868	377,866

<主な特定財源>

・地方債

1,054,200

(款) 15 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

支払利子

【 都市整備総務課 】

【 事業の内容 】

・ 下水道事業の財源として借り入れた市債の償還に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
764,100	748,100	748,056		44
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
23節	財政融資資金利子	353,700	346,439	
	地方公共団体金融機構利子	180,260	171,550	
	旧郵政公社資金利子	135,690	135,690	
	神奈川県利子	15,900	15,888	
	市中銀行等利子	78,550	78,489	
<主な特定財源>				
	・地方債			210,800

(款) 15 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

借入金利子

【 都市整備総務課 】

【 事業の内容 】

・ 下水道事業の財源として一時的に借入が必要にならなかったため、支出はなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100	100	0		100

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

23節 一時借入金利子

100 0

平成 30 年度

鎌倉都市計画事業大船駅東口  
市街地再開発事業特別会計

# 鎌倉都市計画事業大船駅東口市街地再開発事業特別会計

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち  
 分野 市街地整備  
 施策の方針 市街地整備の推進

【 目 的 】

対象 市民等

意図 大船駅東口駅前の円滑な交通機能の確保、市民等の利便性と安全性の向上を図るため。

効果 土地の計画的な高度利用と都市基盤施設の整備等を図ることにより、災害に強く、快適で利便性の高い大船駅東口の市街地を創出する。

【 内 容 】

- ・再開発事業の計画の策定、調査、権利床・保留床等の処分・清算等を行う。
- ・権利変換計画の策定、土地・建物等の評価、登記・補償を行う。
- ・再開発事業の都市計画素案の策定、設計・施工等を行う。

(款) 5 事業費 (項) 5 事業費 (目) 5 一般管理費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

<b>大船駅東口再開発運営事業</b>	【 駅周辺整備課 】
---------------------	------------

【 事業の内容 】

- ・再開発事業を推進するために必要な予算の執行管理等の業務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,739	1,739	1,564		175
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
9節 普通旅費			76	9
11節 一般文具等消耗品費			242	62
陽画等印刷製本費			13	0
12節 郵便料			12	0
13節 ブロック塀解体等業務委託料			0	97
19節 代替住宅管理費負担金			1,376	1,376
神奈川県再開発促進研究協議会負担金			20	20



(款) 5 事業費 (項) 5 事業費 (目) 5 一般管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

まちづくり計画部駅周辺整備課(再開発担当)

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	19,714	13,091
・ 2節 給料 一般職 一般職職員 2人	8,608	6,352
・ 3節 職員手当等	7,704	4,481
扶養手当	557	0
地域手当	1,375	953
通勤手当	191	270
超過勤務手当	1,100	56
期末勤勉手当	3,945	2,841
住居手当	236	361
児童手当	300	0
・ 4節 共済費	3,402	2,258
市町村職員共済組合負担金		

(款) 5 事業費 (項) 5 事業費 (目) 10 事業費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

大船駅東口再開発推進事業

【 駅周辺整備課 】

【 事業の内容 】

- ・ 建設工事費の推移を注視しながら、再開発事業の実施時期を探った。
- ・ 再開発事業の現状について、権利者から理解が得られるよう、情報提供や意見交換を引き続き行った。
- ・ 管理施設等の維持修繕を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
447	447	125		322

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

8節 市街地整備アドバイザー謝礼	153	50
11節 管理施設等維持修繕料	294	75

平成 30 年度

鎌倉市国民健康保険事業特別会計

# 鎌倉市国民健康保険事業特別会計

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 鎌倉市国民健康保険被保険者

意図 被保険者の医療保障・保健事業活動を行い、市民の健康の保持増進を図る。

効果 市民の保険医療の向上及び福祉の増進を図る。

【 事業の内容 】

- ・国民健康保険に加入している方が、万一病気やけがをした場合、医療機関に保険証を提示して一部負担金を支払い、診療を受けることができる。この国民健康保険事業の企画運営、保険給付、診療報酬、国民健康保険料の賦課・徴収を行った。

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**国民健康保険運営事業**

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・国民健康保険の企画運営事業、診療報酬明細書の点検管理及び神奈川県国民健康保険団体連合会への電算業務の共同処理手数料等を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
90,623	90,392	83,380		7,012
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	診療報酬明細書点検嘱託員報酬 1人		1,843	1,843
	診療報酬明細書点検補助嘱託員報酬 1人		1,080	774
	事務補助嘱託員報酬 2人		2,117	2,058
	国保保健指導嘱託員報酬 3人		3,014	2,744
7節	臨時的任用職員賃金		1,656	1,511
9節	事務補助嘱託員等費用弁償		866	478
	普通旅費		122	84
11節	消耗品費		692	645
	印刷製本費		204	184
12節	郵便料		4,329	2,877
	電算共同処理業務等手数料		26,579	22,921
13節	国保システム改元対応委託料		348	696
	柔道整復療養費診査委託料		2,931	1,724
	国保システム保守業務委託料		12,763	12,762
14節	国保システム等使用料		32,079	32,079

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

<b>職員給与費</b>	【 職員課 】
--------------	---------

【 対象となる職員 】  
健康福祉部保険年金課(国民健康保険担当)

【 職員給与費 】 (単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	61,570	64,307
・ 2節 給料 一般職 一般職職員 9人	28,171	29,406
・ 3節 職員手当等	22,792	23,831
扶養手当	497	918
地域手当	4,449	4,311
通勤手当	1,072	761
超過勤務手当	1,725	2,116
管理職手当	987	987
特殊勤務手当	4	0
期末勤勉手当	12,522	13,111
住居手当	1,116	1,174
管理職員特別勤務手当	0	13
児童手当	420	440
・ 4節 共済費	10,607	11,070
市町村職員共済組合負担金	10,607	10,990
雇用保険料	0	80

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 10 連合会負担金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

<b>神奈川県国民健康保険団体連合会負担金</b>	【 保険年金課 】
---------------------------	-----------

【 事業の内容 】  
・ 神奈川県国民健康保険団体連合会への負担金を執行した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,473	1,704	1,704		
<支出内訳>				
19節 神奈川県国民健康保険団体連合会負担金		1,473	1,473	1,704

(款) 5 総務費 (項) 10 徴収費 (目) 5 賦課徴収費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**国民健康保険料賦課徴収運営事業**

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・ 国民健康保険料賦課徴収業務の執行管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
27,493	27,493	17,775		9,718
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	事務補助嘱託員報酬 2人		2,057	2,117
7節	臨時的任用職員賃金		540	521
9節	事務補助嘱託員費用弁償		288	150
	普通旅費		100	6
11節	消耗品費		1,400	742
	燃料費		68	51
	納入通知等印刷製本費		1,737	1,473
	車両修繕料		187	15
12節	郵便料		15,545	9,301
	運搬料		24	0
	滞納整理業務における金融機関等調査手数料		299	0
	自動車保険料		13	13
13節	納入通知書封入封緘作業等委託料		4,720	3,386
	不動産鑑定評価業務委託料		157	0
	国保システム改元対応委託料		348	0
22節	過少収納時補てん金		10	0

(款) 5 総務費 (項) 10 徴収費 (目) 5 賦課徴収費

◎行財政運営 ○行財政運営

**職員給与費** 【 職員課 】

【 対象となる職員 】  
健康福祉部保険年金課(国民健康保険担当)

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	57,714	40,174
・ 2節 給料 一般職	27,059	19,036
一般職職員 7人		
短時間勤務職員 1人		
・ 3節 職員手当等	21,223	14,342
扶養手当	136	0
地域手当	4,080	3,253
通勤手当	561	405
超過勤務手当	5,027	1,646
休日給	166	0
期末勤勉手当	9,856	8,101
住居手当	1,217	937
児童手当	180	0
・ 4節 共済費	9,432	6,796
市町村職員共済組合負担金	9,393	6,553
社会保険料	0	243
雇用保険料	39	0

(款) 5 総務費 (項) 15 運営協議会費 (目) 5 運営協議会費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**国民健康保険運営協議会運営事業** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・ 国民健康保険事業の運営の適正化を図るため、鎌倉市国民健康保険運営協議会を開催し、被保険者、医療担当者、知識経験者それぞれの立場から民主的、かつ、円滑に行えるよう運営した。

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
606	606	521		85
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
1節 鎌倉市国民健康保険運営協議会委員報酬 16人			当初予算額	支出済額
			498	428
9節 会長研修費用弁償			1	1
11節 消耗品費			77	76
12節 郵便料			30	16

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 5 一般被保険者療養給付費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般被保険者療養給付費 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・一般被保険者を対象に、医療機関を通じて、疾病・負傷に対しての診療を現物給付した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,310,491	10,188,491	9,700,864		487,627

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
19節	一般被保険者療養給付費	10,310,491	9,700,864

一般被保険者数(平均)	38,969人	一件当たり保険者負担額	13,913円
一人当たり受診件数	17.89件	一人当たり保険者負担額	248,938円

区分	件数	費用額	保険者負担分
医科(入院)	7,448件	4,175,535千円	3,051,362千円
( 食事療養費	7,071件 )	171,916千円	125,632千円
医科(入外)	347,595件	4,894,010千円	3,576,403千円
歯科	88,495件	1,118,140千円	817,105千円
調剤	252,745件	2,857,712千円	2,088,334千円
訪問看護	960件	57,512千円	42,028千円
計	697,243件	13,274,825千円	9,700,864千円

※食事療養費の件数は医科(入院)の再掲

<主な特定財源>

- ・ 国県支出金 9,700,864



(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 10 退職被保険者等療養給付費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**退職被保険者等療養給付費** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・ 退職被保険者等を対象に、医療機関を通じて、疾病・負傷に対しての診療を現物給付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
59,230	82,490	65,683		16,807

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
19節	退職被保険者等療養給付費	59,230	65,683

一般被保険者数(平均)	177人	一件当たり保険者負担額	15,896円
一人当たり受診件数	23.34件	一人当たり保険者負担額	371,090円

区分	件数	費用額	保険者負担分
医科(入院)	45件	31,777千円	22,180千円
( 食事療養費	87件 )	1,545千円	1,079千円
医科(入外)	2,071件	38,699千円	27,012千円
歯科	485件	5,998千円	4,186千円
調剤	1,525件	15,871千円	11,078千円
訪問看護	6件	212千円	148千円
計	4,132件	94,102千円	65,683千円

※食事療養費の件数は医科(入院)の再掲

<主な特定財源>

・ 国県支出金 65,683

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 15 一般被保険者療養費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**一般被保険者療養費** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・ 一般被保険者を対象に、療養の給付を補完するものとして、一定の支給要件を備えた場合に療養費として現金給付を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
123,364	121,364	113,725		7,639

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
19節	一般被保険者療養費	123,364	113,725

件数	費用額	保険者負担分
14,457件	154,317千円	113,725千円

<主な特定財源>

・ 国県支出金 113,725

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 20 退職被保険者等療養費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**退職被保険者等療養費** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・退職被保険者等を対象に、療養の給付を補完するものとして、一定の支給要件を備えた場合に療養費として現金給付を行った。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,000	2,000	1,183		817
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
19節 退職被保険者等療養費			当初予算額	支出済額
			5,000	1,183
件数		費用額	保険者負担分	
147件		1,621千円	1,183千円	
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・ 国県支出金				1,183

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 25 審査支払手数料

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**診療報酬明細書審査支払手数料** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・神奈川県国民健康保険団体連合会に対し、保険医療機関等からの請求の審査及びその支払事務手数料を執行した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
38,857	38,857	34,558		4,299
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
12節 診療報酬明細書審査支払手数料 731,376件			当初予算額	支出済額
			38,857	34,558
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・ 国県支出金				34,558

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 30 高額介護合算療養費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**高額介護合算療養費** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・被保険者を対象に、世帯内で医療保険と介護保険の両保険から給付を受けることによって、自己負担額が高額になり、限度額を超えた場合、高額介護合算療養費の支給を行った。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000	1,000	921		79
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 高額介護合算療養費	35件		1,000	921
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				921

(款) 10 保険給付費 (項) 10 高額療養費 (目) 5 一般被保険者高額療養費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**一般被保険者高額療養費** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・一般被保険者を対象に、医療費の一部負担金在一定額を超えた場合に、超えた分を高額療養費として支給した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,309,946	1,305,946	1,187,322		118,624
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 一般被保険者高額療養費	21,162件		1,309,946	1,187,322
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				1,187,322

(款) 10 保険給付費 (項) 10 高額療養費 (目) 10 退職被保険者等高額療養費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**退職被保険者等高額療養費** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・退職被保険者等を対象に、医療費の一部負担金在一定額を超えた場合に、超えた分を高額療養費として支給した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23,261	17,930	14,638		3,292
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 退職被保険者等高額療養費	133件		23,261	14,638
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				14,638

(款) 10 保険給付費 (項) 15 移送費 (目) 5 一般被保険者移送費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**一般被保険者移送費** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・一般被保険者を対象に、医師の指示により、やむを得ず入院や転院をした場合に、移送費の支給を行うが、執行はなかった。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
300	300	0		300
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 一般被保険者移送費 0件				300 0

(款) 10 保険給付費 (項) 15 移送費 (目) 10 退職被保険者等移送費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**退職被保険者等移送費** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・退職被保険者等を対象に、医師の指示により、やむを得ず入院や転院をした場合に、移送費の支給を行うが、執行はなかった。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100	100	0		100
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 退職被保険者等移送費 0件				100 0

(款) 10 保険給付費 (項) 20 出産育児諸費 (目) 5 出産育児一時金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**出産育児一時金** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・被保険者を対象に、出産育児一時金(1件当たり支給限度額420,000円)の支給等を行った。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
71,400	60,900	45,188		15,712
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 出産育児一時金 109件				71,400 45,188

(款) 10 保険給付費 (項) 20 出産育児諸費 (目) 10 支払手数料

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**出産育児一時金支払手数料** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・神奈川県国民健康保険団体連合会に対し、保険医療機関等からの請求に伴う支払事務手数料を執行した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
34	34	20		14
<支出内訳>				
12節 出産育児一時金支払手数料			当初予算額	支出済額
			34	20

(款) 10 保険給付費 (項) 25 葬祭諸費 (目) 5 葬祭費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**葬祭費** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・被保険者が死亡した際、葬儀を行った者に葬祭費50,000円の支給等を行った。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,000	14,000	9,600		4,400
<支出内訳>				
19節 葬祭費 192件			当初予算額	支出済額
			14,000	9,600

(款) 11 国民健康保険事業費納付金 (項) 5 医療給付費分 (目) 5 一般被保険者医療給付費分

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**一般被保険者医療給付費分納付金** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・一般被保険者医療給付費分納付金を執行した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,862,965	3,862,965	3,862,964		1
<支出内訳>				
19節 一般被保険者医療給付費分納付金			当初予算額	支出済額
			3,862,965	3,862,964
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				41,375

(款) 11 国民健康保険事業費納付金 (項) 5 医療給付費分 (目) 10 退職被保険者等医療給付費分  
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**退職被保険者等医療給付費分納付金** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】  
 ・ 退職被保険者等医療給付費分納付金を執行した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
18,515	18,515	18,514		1
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
19節	退職被保険者等医療給付費分納付金		18,515	18,514
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・ 国県支出金				197

(款) 11 国民健康保険事業費納付金 (項) 10 後期高齢者支援金等分  
 (目) 5 一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金  
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】  
 ・ 一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金を執行した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,335,765	1,335,765	1,335,765		0
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
19節	一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金		1,335,765	1,335,765
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・ 国県支出金				41,375

(款) 11 国民健康保険事業費納付金 (項) 10 後期高齢者支援金等分  
 (目) 10 退職被保険者等後期高齢者支援金等分  
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**退職被保険者等後期高齢者支援金等分納付金** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】  
 ・ 退職被保険者等後期高齢者支援金等分納付金を執行した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,160	7,160	7,159		1
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
19節	退職被保険者等後期高齢者支援金等分納付金		7,160	7,159
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・ 国県支出金				76

(款) 11 国民健康保険事業費納付金 (項) 15 介護納付金分 (目) 5 介護納付金分

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**介護納付金分納付金** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】  
 ・ 介護納付金分納付金を執行した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
493,627	493,627	493,627		0
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
19節 介護納付金分納付金			493,627	493,627
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・ 国県支出金				5,257

(款) 20 共同事業拠出金 (項) 5 共同事業拠出金 (目) 10 その他共同事業拠出金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**年金受給権者名簿作成事務費負担金** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】  
 ・ 年金受給権者名簿作成事務費負担金を執行した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10	10	2		8
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
19節 年金受給権者名簿作成事務費負担金			10	2

(款) 25 保健事業費 (項) 3 特定健康診査等事業費 (目) 5 特定健康診査等事業費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**特定健康診査等事業費** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・ 国民健康保険の被保険者の健康の保持増進に資するため、特定健康診査及び特定保健指導を行った。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
165,930	165,930	128,911		37,019

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
8節	健診受診インセンティブ報償費	500	335
11節	消耗品費	124	69
	情報提供パンフレット等印刷製本費	343	326
12節	受診券、受診結果等郵便料	4,698	3,406
	運搬料	28	0
	特定健診データ管理等手数料	4,349	2,808
13節	特定保健指導委託料	8,242	3,487
	健診結果データ集約等業務委託料	1,020	817
	健診結果データ入力業務委託料	918	715
	健康診査データ管理等一括業務委託料	23,276	22,717
	特定健康診査等委託料	109,798	90,037
	重症化予防事業委託料	3,564	52
19節	人間ドッグ助成補助金 454件	9,070	4,142

国保特定健診

区分	受診者数	情報提供	動機付け支援	積極的支援	内服のため対象外
血液・尿・心電図等	9,908人	7,188人	822人	216人	1,682人

<主な特定財源>

- ・ 国県支出金 79,702



(款) 25 保健事業費 (項) 5 保健事業費 (目) 5 保健衛生普及費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**保健衛生普及事業**

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・ 国民健康保険事業の普及のために地域健康づくりを実施し、啓発のためにパンフレット・医療費通知書の作成配布を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額		
15,862	15,862	6,743		9,119		
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>						
			当初予算額	支出済額		
11節 消耗品費			232	6		
12節 医療費通知書等郵便料			8,100	2,764		
医療費通知書等作成手数料			3,098	1,298		
13節 スマホドック委託料			1,029	405		
歯周疾患検診委託料			374	76		
健康管理情報データ作成等人材派遣委託料			1,711	930		
健康診査データ管理等一括業務委託料			1,318	1,264		
歯周病検診(20、24、28、32、36、40、50、60、70歳)※国保未加入者含む。						
区分	受診者数	異常なし	要観察	要医療		
口腔内検査	226人	6人	36人	184人		
キット健診(20~38歳)※国保未加入者含む。						
区分	受診者数	基準値	軽度異常値	高度異常値	要医療	判定不可
血液検査	307人	61人	85人	103人	48人	10人
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>						
・ 国県支出金				1,436		

(款) 27 基金積立金 (項) 5 基金積立金 (目) 5 運営基金積立金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**国民健康保険運営基金積立金**

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・ 国民健康保険の保険料収納金額の不足等財政状況の変動に備え、安定した国民健康保険事業の運営を図るための基金管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3	342,603	342,601		2
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
25節 利子積立金			3	1
新規積立金			0	342,600

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金利子及び還付加算金 (目) 5 一般被保険者保険料還付金  
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**一般被保険者保険料過誤納還付金・加算金** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】  
 ・一般被保険者保険料に係る還付金及び加算金の支払いを行った。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,450	16,450	11,510		4,940
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
23節	一般被保険者保険料過誤納還付金	383件	16,000	11,387
	一般被保険者保険料還付加算金	52件	450	123

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金利子及び還付加算金 (目) 10 退職被保険者等保険料還付金  
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**退職被保険者等保険料過誤納還付金・加算金** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】  
 ・退職被保険者等保険料に係る還付金及び加算金の支払いを行うが、執行はなかった。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
550	550	0		550
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
23節	退職被保険者等保険料過誤納還付金	0件	500	0
	退職被保険者等保険料還付加算金	0件	50	0

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金利子及び還付加算金 (目) 15 国庫支出金返納金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**療養給付費等負担金返納金** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】  
 ・ 国庫金(療養給付費等負担金)の返納金を支出した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
150,000	245,987	245,986		1
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
23節 療養給付費等負担金返納金			150,000	245,986

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金利子及び還付加算金 (目) 20 療養給付費交付金返納金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**療養給付費交付金返納金** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】  
 ・ 療養給付費交付金の返納金を支出するが、執行はなかった。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1	1	0		1
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
23節 療養給付費交付金返納金			1	0

平成 30 年度

鎌倉市公共用地先行取得事業特別会計

## 鎌倉市公共用地先行取得事業特別会計

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 計画の推進に向けた考え方  
 分野 行財政運営  
 施策の方針 行財政運営

### 【 事業の目的 】

対象 公共用地先行取得等事業債で購入する用地

意図 事業実施に必要な公共用地を先行取得するため。

効果 旧鈴木邸、旧今井邸約5,200平方メートルを取得(平成22年度)。  
 都市計画道路腰越大船線用地895平方メートルを取得(平成24年度)。  
 名越クリーンセンター整備事業用地約490平方メートルを取得(平成26年度)。  
 笛田リサイクルセンター周辺整備事業用地約738平方メートルを取得(平成27年度)。  
 市街地整備事業用地約815平方メートルを取得(平成29年度)。

### 【 事業の内容 】

・鎌倉市土地開発公社が先行取得した用地の再取得に要した市債の元利償還を行った。

(款) 10 公債費 (項) 5 公債費 (目) 5 元金

◎行財政運営 ○行財政運営

**元金償還金** 【 公的不動産活用課 】

### 【 事業の内容 】

・用地取得に係る市債の元金償還金を支出した。

### 【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
377,556	377,556	377,556		0
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
23節 元金償還金				377,556 377,556

(款) 10 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

**支払利子** 【 公的不動産活用課 】

### 【 事業の内容 】

・用地取得に係る市債の償還に伴う利子を支出した。

### 【 事業費 (単位:千円) 】

事業費	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
32,244	11,504	11,064		440
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
23節 長期債支払利子				32,244 11,064

平成 30 年度

鎌倉市介護保険事業特別会計

# 鎌倉市介護保険事業特別会計

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 鎌倉市介護保険被保険者

意図 高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を送ることができるようにするため。

効果 市民の保健医療の向上及び福祉の増進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 65歳以上の方で介護が必要となった場合や、40歳から64歳までの方で老化が原因とされる病気により介護が必要となった場合に1割又は2割の自己負担で、入浴等の介助や機能訓練などのサービスを受けることができる。
- ・ 高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を送ることができるよう、介護予防に関する事業や保健・医療・福祉に関する総合的な支援サービスを受けることができる。

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

## 介護保険運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 介護保険事務処理システムの管理等の運営事業を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
122,551	118,701	106,648		12,053
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	介護保険事務嘱託員報酬 15人		15,876	15,781
	要介護認定調査嘱託員報酬 9人		15,840	14,256
	事務補助嘱託員報酬 2人		2,117	2,087
	介護保険運営協議会委員報酬 9人		644	288
	介護保険運営協議会部会委員報酬 3人		32	32
7節	臨時的任用職員賃金		4,144	3,818
9節	事務補助嘱託員等費用弁償		3,428	1,913
	普通旅費		118	61
11節	消耗品費		744	671
12節	郵便料		21,627	17,189
	電信料		82	75
	高額介護サービス費支給処理手数料		2,079	1,574
	連合会共同処理等手数料		614	388
13節	介護保険事務処理システム運用支援委託料		7,180	7,180
	地域介護事業委託料		1,609	1,609
	負担割合証交付委託料		421	415
	番号制度対応介護保険システム整備委託料		6,141	6,141
	制度改正に伴う介護保険システム改修業務委託料		12,707	12,706
	コンビニ収納対応システム改修業務委託料		5,806	1,819
	介護保険システム改元対応委託料		1,006	1,006

14節	介護保険システム機器賃借料	16,423	15,054
	介護保険システム機器賃借料(H31.3～)	1,369	1,367
	介護給付費単位数表用標準マスタ使用許諾料	9	9
19節	介護保険指定機関等管理システム保守管理負担金	513	513
	かながわ福祉サービス振興会等負担金	522	666
	資格取得者助成事業補助金	1,500	30
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>			
	・国県支出金		4,190

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

<b>職員給与費</b>	【 職員課 】
--------------	---------

【 対象となる職員 】  
健康福祉部高齢者いきいき課(介護保険担当)

【 職員給与費 】 (単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	126,944	126,111
・ 2節 給料 一般職	57,139	57,492
一般職職員 19人		
・ 3節 職員手当等	48,448	47,015
扶養手当	452	587
地域手当	8,787	8,860
通勤手当	1,568	1,706
超過勤務手当	10,018	8,923
管理職手当	987	987
期末勤勉手当	24,970	24,420
住居手当	1,426	1,112
児童手当	240	420
・ 4節 共済費	21,357	21,604
市町村職員共済組合負担金	21,322	21,571
雇用保険料	35	33



(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**介護保険料賦課徴収運営事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 介護保険料の賦課及び徴収を行った。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,376	6,376	5,343		1,033
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
11節	介護保険料賦課徴収用消耗品費		2,047	1,979
	介護保険料賦課徴収用印刷製本費		1,992	1,434
12節	特別徴収処理手数料		253	141
13節	介護保険料額決定通知書印字・封入封緘委託料		1,219	1,136
	仮徴収通知書印字委託料		91	72
	督促状印字委託料		265	186
	自主納付用通知書印字委託料		302	200
	納付確認書印字委託料		197	195
22節	過少収納時補てん金		10	0

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**介護認定調査・審査事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 申請者の心身の状況等について訪問調査を行った。
- ・ 申請者の身体または精神上の障害の原因である疾病や負傷の状況等について主治医に意見を求めた。
- ・ 医療・保健・福祉の学識経験者により構成される介護認定審査会で、要介護状態区分を審査・判定した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
113,648	95,973	83,381		12,592
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
1節	介護認定審査会委員報酬 44人		24,376	18,571
11節	審査会資料作成用等消耗品費		709	588
12節	主治医意見書作成等手数料		50,152	36,927
13節	要介護認定調査委託料		37,576	26,800
14節	コピー機賃借料		835	495

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**介護給付事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、訪問介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、居宅介護サービス計画の作成等の介護サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,232,365	8,146,014	7,941,644		204,370

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
19節 介護給付費負担金		8,232,365	7,941,644

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
1,683人	1,580人	983人	724人	519人	5,489人

<主な特定財源>

- ・国県支出金 2,918,929

給付の状況

種類	件数	費用額	給付額
介護給付費負担金	226,403件	9,008,151,130円	7,941,643,514円

認定者の状況

	認定者数(人)							計
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
第1号被保険者 (65歳以上)	1,730	1,323	2,197	1,839	1,343	1,275	950	10,657
第2号被保険者 (40～64歳)	14	22	37	34	23	18	23	171
計	1,744	1,345	2,234	1,873	1,366	1,293	973	10,828

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**介護施設給付事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、介護老人福祉施設サービス、介護老人保健施設サービス、介護療養型医療施設サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,929,988	4,073,988	4,014,991		58,997
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
19節 施設給付費負担金			当初予算額	支出済額
			3,929,988	4,014,991
介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	介護医療院	
810人	407人	14人	1人	
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・国県支出金				1,519,132
<b>給付の状況</b>				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
施設給付費負担金	15,053件	4,538,684,084円	4,014,991,480円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**福祉用具購入給付事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、腰掛便座、入浴補助用具等を購入したとき、その費用を支給した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23,775	19,275	17,236		2,039
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
19節 福祉用具購入給付費負担金		637件	当初予算額	支出済額
			23,775	17,236
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・国県支出金				6,707
<b>給付の状況</b>				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
福祉用具購入給付費負担金	637件	19,815,755円	17,235,907円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**住宅改修給付事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、手すりの取り付け、段差の解消等の住宅改修を行ったとき、その費用を支給した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
76,483	49,883	43,572		6,311
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 住宅改修給付費負担金		549件	76,483	43,572
<主な特定財源>				
・国県支出金				17,183
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
住宅改修給付費負担金	549件	50,344,393円	43,571,583円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**地域密着型介護給付事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護等の地域密着型介護サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,161,624	1,940,124	1,853,259		86,865
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 地域密着型介護給付費負担金		17,995件	2,161,624	1,853,259
<主な特定財源>				
・国県支出金				632,525
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
地域密着型介護給付費負担金	17,995件	2,106,908,559円	1,853,258,721円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**介護予防給付事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要支援認定者が、介護予防通所リハビリテーション、介護予防短期入所生活介護等の介護予防サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
237,894	234,894	233,901		993
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
19節 介護予防給付費負担金			当初予算額	支出済額
			237,894	233,901
要 支 援 1	要 支 援 2	合 計		
426人	470人	896人		
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・国県支出金				100,096
<b>給付の状況</b>				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
介 護 予 防 給 付 費 負 担 金	22,452件	264,378,201円	233,900,666円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**介護予防福祉用具購入給付事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要支援認定者が、腰掛便座、入浴補助用具等を購入したとき、その費用を支給した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,459	5,459	4,526		933
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
19節 介護予防福祉用具購入給付費負担金		204件	当初予算額	支出済額
			5,459	4,526
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・国県支出金				1,709
<b>給付の状況</b>				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
介 護 予 防 福 祉 用 具 購 入 給 付 費 負 担 金	204件	5,185,397円	4,526,218円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**介護予防住宅改修給付事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要支援認定者が、手すりの取り付け、段差の解消等の住宅改修を行ったとき、その費用を支給した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
46,098	37,398	30,846		6,552
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
19節 介護予防住宅改修給付費負担金		333件	当初予算額	支出済額
			46,098	30,846
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・国県支出金				11,504
<b>給付の状況</b>				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
介護予防住宅改修給付費負担金	333件	35,435,134円	30,846,285円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**地域密着型介護予防給付事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要支援認定者が、介護予防認知症対応型共同生活介護、介護予防小規模多機能型居宅介護等の地域密着型介護予防サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,484	14,435	14,435		0
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
19節 地域密着型介護予防給付費負担金		213件	当初予算額	支出済額
			12,484	14,435
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・国県支出金				4,883
<b>給付の状況</b>				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
地域密着型介護予防給付費負担金	213件	16,749,133円	14,435,274円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**高額介護サービス等給付事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】  
 ・ 高額介護サービス費等を支給した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
437,235	585,235	478,864		106,371
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
19節 高額介護サービス等給付費負担金			437,235	478,864
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				167,065
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
高額介護サービス等 給付費負担金	28,990件	-	478,863,835円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**特定入所者介護サービス等給付事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】  
 ・ 特定入所者介護サービス費等を支給した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
310,082	295,282	285,977		9,305
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
19節 特定入所者介護サービス等給付費負担金			310,082	285,977
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				113,003
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
特 定 入 所 者 介 護 サ ー ビ ス 等 給 付 費 負 担 金	8,859件	-	285,977,475円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**特定入所者介護予防サービス等給付事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

・ 特定入所者介護予防サービス費等を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
840	340	214		126
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
19節 特定入所者介護予防サービス等給付費負担金			840	214
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・ 国県支出金				83
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
特 定 入 所 者 介 護 予 防 サ ー ビ ス 等 給 付 費 負 担 金	25件	-	213,620円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**介護給付審査支払事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

・ 介護給付費等の請求に対する審査及び支払いを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,300	11,685	11,557		128
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
12節 給付審査支払手数料			12,300	11,557
281,870件				
<b>&lt;主な特定財源&gt;</b>				
・ 国県支出金				4,511



(款) 12 地域支援事業費 (項) 5 地域支援事業費 (目) 5 地域支援事業費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**包括的支援事業・任意事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・被保険者が、要介護状態等となることを予防するため、地域包括支援センターにおいて包括的・総合的支援を行った。
- ・介護方法の指導や被保険者の権利擁護のために必要な援助等、被保険者が地域において自立した日常生活を送れるよう支援するための事業を実施した。
- ・在宅医療介護連携推進や認知症施策の推進に関する支援体制を構築し、高齢者が安心して生活できる地域づくりを推進した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
329,628	321,732	314,791		6,941
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	在宅医療介護連携推進会議等謝礼		1,516	522
11節	成年後見制度利用支援用等消耗品費		97	3
12節	郵便料		1,159	1,042
	住宅改修理由書作成手数料		562	400
	介護給付費通知作成手数料		233	235
13節	地域包括支援センター委託料 10箇所		251,134	249,759
	相談員派遣事業委託料		2,735	2,735
	紙おむつ支給事業委託料		9,750	8,739
	配食サービス事業委託料		5,616	5,712
	生活支援コーディネーター事業委託料		28,000	28,000
	在宅医療介護連携相談センター運営委託料		12,632	12,449
	ケアプラン点検業務委託料		3,015	3,015
	地域資源情報共有活用システム委託料		1,685	0
	ダブルケアに関するアンケート等委託料		9,400	1,620
14節	会場使用料		28	0
19節	成年後見制度利用支援補助金		2,066	560
<主な特定財源>				
	・国県支出金			193,269

(款) 12 地域支援事業費 (項) 5 地域支援事業費 (目) 5 地域支援事業費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**介護予防・生活支援サービス事業**

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要支援認定者等が、訪問型及び通所型サービスを受けたとき、その費用を支給した。
- ・要支援認定者等に対し、介護予防サービスに加え、地域での自立した日常生活の支援を目的とした生活支援を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
414,022	490,638	470,706		19,932

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
12節	審査支払手数料	1,300	1,416
13節	通所型短期集中プログラム(マシン・マット)委託料	3,812	2,952
	通所型短期集中プログラム(水中)委託料	2,241	1,417
	介護予防ケアマネジメント業務委託料	38,915	53,290
	ヘルパー養成業務委託料	216	0
19節	介護予防・生活支援サービス費負担金	366,938	411,586
	住民主体サービス活動補助金	600	45

<主な特定財源>

- ・国県支出金 193,009

通所型短期集中プログラム事業委託料

事業名	実施回数	参加者数	事業費
通所型短期集中プログラム(マシン・マット)委託料	60回	276人	2,951,830円
通所型短期集中プログラム(水中)委託料	30回	103人	1,417,476円

(款) 12 地域支援事業費 (項) 5 地域支援事業費 (目) 5 地域支援事業費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**一般介護予防事業** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・第1号被保険者及びその支援のための活動に関わる者を対象に、要介護状態になることの予防と心身状態の悪化防止を目的とした事業を実施した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,072	7,072	4,215		2,857
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	介護予防普及啓発事業協力者等謝礼		640	372
11節	消耗品費		946	697
	印刷製本費		87	83
13節	介護予防教室事業委託料		1,107	588
	認知症チェックサイト運営管理業務委託料		52	52
	体力測定事業委託料		2,787	1,369
	認知症ケアパス作成委託料		179	177
14節	会場使用料		74	57
19節	「住民集いの場」活動補助金		1,200	820
<主な特定財源>				
	・国県支出金			1,728
一般介護予防事業 介護予防普及啓発事業委託料				
事業名		実施回数	参加者数	事業費
介護予防教室事業委託料		14回	377人	587,865円
体力測定事業委託料		20回	396人	1,369,440円

(款) 25 基金積立金 (項) 5 基金積立金 (目) 5 介護給付等準備基金積立金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**介護給付等準備基金積立金** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・介護保険料の余剰金等を積立てた。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,131	358,756	350,700		8,056
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
25節	新規積立金		9,800	350,540
	利子積立金		331	160

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金及び還付加算金 (目) 5 償還金及び還付加算金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**第1号被保険者保険料還付金・加算金** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】  
 ・ 過年度分の介護保険料を還付した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,200	10,200	5,501		4,699
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
23節	第1号被保険者保険料の過誤納還付金		10,000	5,501
	第1号被保険者保険料の還付加算金		200	0

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金及び還付加算金 (目) 5 償還金及び還付加算金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**介護給付費負担金等返還金** 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】  
 ・ 過年度の国庫支出金等を返還した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1	85,604	85,603		1
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
23節	国庫支出金等過年度分返還金		1	85,603

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金及び還付加算金 (目) 5 償還金及び還付加算金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般会計繰出金 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・前年度の介護保険事業特別会計精算分を一般会計へ返還した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000	105,723	105,722		1
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
28節 繰出金			1,000	105,722

平成 30 年度

鎌倉市後期高齢者医療事業特別会計

## 鎌倉市後期高齢者医療事業特別会計

### 【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち  
 分野 健康福祉  
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

### 【 事業の目的 】

対象 75歳以上(一定の障害のある方は65歳以上)の被保険者

意図 高齢者の適切な医療の確保を図り、その医療に要する費用負担を公平にするため。

効果 高齢者の保健の向上及び福祉の増進を図る。

### 【 事業の内容 】

- ・神奈川県後期高齢者医療広域連合が市町村と連携して、医療の給付など的高齢者の医療制度を運営する。市は申請の受付や証の引渡し等の窓口事務の他、保険料の徴収を行った。

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

### 後期高齢者医療運営事業

【 保険年金課 】

### 【 事業の内容 】

- ・後期高齢者医療制度の窓口事務及び保険料の徴収等に係る経費を執行した。

### 【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
49,423	49,423	44,523		4,900
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	診療報酬明細書点検嘱託員報酬 2人		2,160	972
	事務補助嘱託員報酬 4人		4,234	4,233
7節	臨時的任用職員賃金		3,139	2,874
9節	事務補助嘱託員等費用弁償		822	155
	普通旅費		30	10
11節	後期高齢者医療事務用消耗品費		821	649
	納付書等印刷製本費		139	0
12節	保険料納入通知等郵便料		8,128	7,408
13節	保険料額決定通知等封入封緘業務委託料		3,284	2,336
	後期高齢者医療システム運用保守業務委託料		6,961	6,961
	「納付済みのお知らせ」封入封緘業務委託料		457	470
	後期高齢者医療システム改修委託料 (被扶養者軽減IF改修)		6,976	6,336
	後期高齢者医療システム改元対応委託料		1,026	1,026
14節	後期高齢者医療システム機器賃借料		11,236	11,093
22節	過少収納時補てん金		10	0

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

**職員給与費**

【 職員課 】

【 対象となる職員 】

健康福祉部保険年金課(医療給付担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	54,159	46,777
・ 2節 給料 一般職	24,428	21,564
一般職職員 7人		
・ 3節 職員手当等	20,454	17,473
扶養手当	1,460	948
地域手当	3,884	3,377
通勤手当	728	834
超過勤務手当	1,432	1,395
期末勤勉手当	11,005	9,256
住居手当	1,005	963
児童手当	940	700
・ 4節 共済費	9,277	7,740
市町村職員共済組合負担金		

(款) 10 広域連合納付金 (項) 5 広域連合納付金 (目) 5 広域連合納付金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**神奈川県後期高齢者医療広域連合納付金**

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・ 神奈川県後期高齢者医療広域連合に対して、市が負担すべき経費を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,419,018	5,303,709	5,286,953		16,756
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
19節 事務費負担金(共通経費)		59,529	58,822	
定率負担金(保険給付費)		1,680,240	1,657,392	
保険基盤安定制度拠出金		352,108	334,473	
保険料等負担金		3,327,141	3,236,266	



(款) 15 諸支出金 (項) 5 償還金及び還付加算金 (目) 5 保険料還付金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**後期高齢者医療保険料還付金** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・ 後期高齢者医療保険料に係る還付金の支払いを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,000	12,000	6,821		5,179
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
23節	後期高齢者医療保険料過誤納還付金		11,500	6,800
	後期高齢者医療保険料還付加算金		500	21

(款) 15 諸支出金 (項) 10 繰出金 (目) 5 一般会計繰出金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

**一般会計繰出金** 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・ 前年度の後期高齢者医療事業特別会計精算分を一般会計へ返還した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000	9,045	9,044		1
<b>&lt;支出内訳&gt;</b>				
			当初予算額	支出済額
28節	繰出金		1,000	9,044

平成 30 年度定額資金運用基金運用状況報告書

地方自治法第 241 条第 5 項の規定に基づき、平成 30 年度における定額資金運用基金の運用状況を次のとおり報告します。

令和元年 9 月

鎌倉市長 松尾 崇

平成30年度定額資金運用基金運用状況

(土地開発基金) (単位：円)

年度当初 基金額	払出額	受入額	年度末現在の内訳			備考	
			不動産	現金	計	未払金	未収金
78,670,030	11,941,380	21,331,650	11,940,538	88,060,300	100,000,838	0	0